

# 2007年3月期中間決算説明資料

2006年11月

小野建株式会社(7414)

## CONTENTS

- |                               |     |
|-------------------------------|-----|
| 1. 2007年3月期中間期総括 .....        | p 2 |
| 2. 2007年3月期下半期展望 .....        | p 3 |
| 3. 連結損益計算書 .....              | p 4 |
| 4. 連結セグメント別販売状況の推移 .....      | p 4 |
| 5. 販管費・設備投資・減価償却費の解説 .....    | p 5 |
| 6. 連結貸借対照表の解説 .....           | p 6 |
| 7. 連結キャッシュフロー計算書の解説 .....     | p 7 |
| 8. 株式の売出し(06年9月)株主数の推移 .....  | p 8 |
| 9. 来期以降の大型ストックヤード拡充について ..... | p 8 |

## 2007年3月期中間期総括(連結)

1Q建材部門の出遅れも、受注残は増加傾向で徐々に挽回  
鉄鋼部門は堅調に推移し、売上高は中間期過去最高に

### 【計画比売上高】

597億円 589億円 ( 8億円 )

価格要因 + 13億円

数量要因 + 4億円

建材・その他要因 25億円

(建設機材類売上およびその他事業収入)

- 工事案件の完工は3Q後半から4Qに集中

### 【計画比営業利益】

20.4億円 19.8億円 ( 0.6億円 )

- 仕入価格上昇により利益率が低下

本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 2007年3月期中間期総括(連結)

(百万円)

	05/9実績	06/9計画	06/9実績	計画差異	07/3予想 (11/2修正分)
売上高	56,383	59,777	58,986	791 ( 1.3%)	121,066
売上総利益	4,410	4,328	4,387	+59 ( +1.4%)	8,680
営業利益	2,154	2,045	1,985	60 ( 2.9%)	4,085
経常利益	2,249	2,170	2,071	99 ( 4.6%)	4,268
当期純利益	1,254	1,194	913	281 ( 23.5%)	2,185

06/9計画は2006年5月16日発表時のもの

本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 2007年3月期下半期展望

### ◆ 経営環境

- 需要環境は民間設備投資を中心に増加
- 鉄鋼市況は強含みで推移
  - 鉄鋼原材料価格の高止まり
  - メーカーサイドの受注は好調に推移
  - 市中在庫も減少傾向

### ◆ 当社の見通し

- 今期完工分の工事案件の受注残も増加
- 鉄鋼商品の販売数量も増加傾向
- 鉄骨プロジェクトの受注が好調
  - 06/3期 103億円 07/3期 120億円の見込み

本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 2007年3月期下半期展望

### ◆ 通期計画達成のためのポイント

- 鉄鋼市況が強含みで推移し、需要環境も好転するなか、価格転嫁を進め、利益率を改善する
- 仕入にタイト感があり、国内外含めメーカー対策の強化

### ◆ 短・中期的課題

- 在庫量・品種・質の地域毎の見直しが必要
  - スtockヤード拡大にともなう連携・効率的な在庫の検討
- 全国中堅および地場大手ゼネコンの与信管理の徹底
- 販売先のユーザー志向の強化

本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 連結損益計算書

(百万円)

	05/9	06/3	06/9計画	06/9実績	07/3予想
売上高	56,383	117,764	59,777	58,986	121,066
売上原価	51,973	109,293	55,449	54,598	112,386
売上総利益	4,410	8,471	4,328	4,387	8,680
販売費及び一般管理費	2,257	4,306	2,283	2,402	4,596
営業利益	2,154	4,168	2,045	1,985	4,085
営業外収益	109	229	137	95	207
営業外費用	14	39	12	9	24
経常利益	2,249	4,357	2,170	2,071	4,268
特別利益	245	199	-	556	556
特別損失	274	276	-	1,056	1,056
税引前当期純利益	2,220	4,281	2,170	1,571	3,768
法人税・住民税及び事業税	965	1,752	977	658	1,583
当期純利益	1,254	2,528	1,194	913	2,185

本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 連結セグメント別販売状況の推移

(百万円・千t)

		05/9	06/3	06/9計画	06/9実績	07/3予想
鉄鋼・建材 商品販売事業	鋼板類	19,021	36,263	17,151	18,091	34,653
	(販売数量)	253	507	261	266	528
	売上総利益	1,720	2,636	1,239	1,488	2,430
	条鋼類	15,431	31,619	16,141	17,178	32,472
	(販売数量)	201	396	194	210	392
	売上総利益	1,399	2,942	1,472	1,510	2,945
	丸鋼類	10,049	19,674	10,723	10,442	21,921
(販売数量)	165	324	186	172	377	
売上総利益	566	1,133	593	480	1,213	
建設機材商品		3,533	8,858	4,457	4,287	9,143
	売上総利益	173	406	241	208	492
工事請負事業	建設機材工事	7,995	20,651	10,939	8,621	22,155
	売上総利益	350	907	548	483	1,135
不動産 賃貸等事業	その他事業収入	352	696	363	361	723
	売上総利益	199	445	232	216	466
合計	売上高	56,383	117,764	59,777	58,983	121,066
	(販売数量)	620	1,228	642	648	1,297
	売上総利益	4,410	8,471	4,328	4,387	8,680

本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 販管費・設備投資・減価償却費の解説

### ◆ 販売費および一般管理費

- 運賃: 在庫出荷数量増にともなうもの
- 人件費: 営業人員の増加によるもの
- 租税公課: 土地取得による影響(7百万円)

### ◆ 設備投資

- 福岡支店移転費用
  - 土地 = 30億円 倉庫・事務所 = 20億円
    - 建設費は07/3期建設仮勘定として10億円を予定
- 仙台営業所移転費用
  - 土地 = 7億円 倉庫・事務所 = 5億円
    - 建設費は07/3期建設仮勘定として2.5億円を予定

本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 販管費・設備投資・減価償却費の解説

各詳細項目は主要項目のみを記載しております (百万円)

	05/9	06/3	06/9	07/3(予)
<b>販売費および一般管理費</b>	2,257	4,306	2,402	4,596
運賃	600	1,252	685	1,352
貸倒引当金繰入額	-	87	-	200
貸倒損失	-	-	-	-
人件費	958	1,723	998	1,838
租税公課	119	156	127	160
<b>設備投資</b>	283	462	4,000	150
長崎支店賃貸物件建築	101	287	-	-
小倉支店賃貸物件建築	134	131	30	30
福岡支店土地	-	-	3,000	3,000
福岡支店建築	-	-	-	1,000
仙台営業所土地	-	-	700	700
仙台営業所建築	-	-	-	250
<b>減価償却費</b>	166	308	300	300

本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 連結貸借対照表の解説

### ◆ たな卸資産

- 鉄鋼商品市況が弱含み横ばいで推移したことから在庫量も適正水準で推移、今後は増加傾向へ

### ◆ 短期借入金

- 在庫量の減少にともない減少傾向だが、設備投資資金との見合いで増加する見通し

本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 連結貸借対照表の解説

各詳細項目は主要項目のみを記載しております (百万円)

	05/9	06/3	06/9
<b>資産合計</b>	67,550	70,198	75,391
<b>流動資産</b>	50,542	53,216	55,523
現金及び預金	1,453	996	2,266
売掛金・受取手形	37,481	41,626	43,467
有価証券	-	-	-
たな卸資産	9,957	9,772	7,633
<b>固定資産</b>	17,008	16,982	19,868
土地	10,105	10,105	12,850
投資有価証券	1,427	1,667	1,437
<b>負債合計</b>	33,217	32,531	37,268
<b>流動負債</b>	32,227	31,486	36,192
買掛金	22,192	25,253	29,716
短期借入金	6,600	4,000	2,300
賞与引当金	329	157	302
<b>固定負債</b>	990	1,045	1,076
<b>資本合計</b>	34,333	37,667	38,123

本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 連結キャッシュフロー計算書の解説

- ◆ **営業キャッシュフロー**
  - 売上債権の増加、たな卸資産の減少によるもの
- ◆ **投資キャッシュフロー**
  - 福岡・仙台での設備投資によるもの
- ◆ **財務キャッシュフロー**
  - 短期借入金の返済によるもの

本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 連結キャッシュフロー計算書の解説

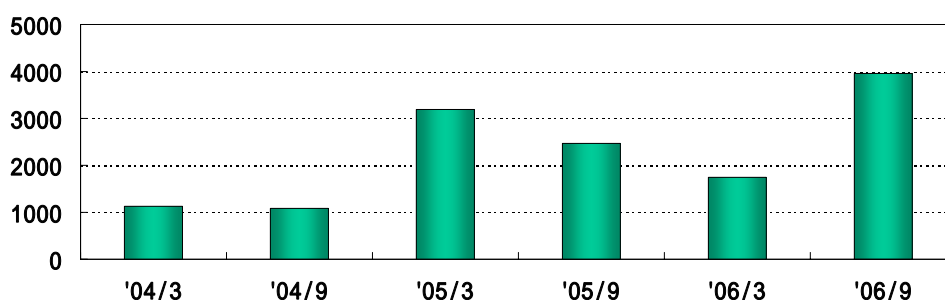
各詳細項目は主要項目のみを記載しております (百万円)

	06/3	06/9	07/3(予)
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>	2,928	7,189	5,393
売上債権の増減額	2,053	910	943
たな卸資産の増減額	1,907	2,138	1,417
仕入債務の増減額	2,482	3,481	1,392
税引前純利益	4,281	1,571	4,268
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	33	3,931	506
有形固定資産の取得による支出	30	3,914	6
投資有価証券の取得による支出	474	2	500
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>	3,088	1,990	3,708
短期借入金の増減額	4,100	1,990	3,000
株式の発行による収入	2,191	114	-
配当金の支払額	860	404	708
自己株式の取得	331	43	-

本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 株式の売出し(06年9月)株主数の推移

- ◆ 2005年4月以降の株価上昇にともない株主数が減少
- ◆ 2006年9月株式の売出し(60万株)
  - 既存株主に対する株式価値の希薄化を避け大株主からの売出しを選択
- ◆ 個人投資家向けIRを強化し、株主数の増加に注力



本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

## 来期以降の大型ストックヤード拡充について

- ◆ 九州・東北で業容拡大のコアとなる拠点での物流能力の増強による07/3期以降への布石
- ◆ 福岡支店拡張移転
  - 既存倉庫 11,000 $m^2$   
最大在庫 3万トン
  - 新規倉庫 24,000 $m^2$   
最大在庫 5万トン
  - H形鋼一次加工設備
- ◆ 仙台営業所新規倉庫設立
  - 新規倉庫 8,000 $m^2$
  - 最大在庫 2万トン
  - H形鋼も在庫を計画



本資料における将来情報は2006年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります